

巴会関西支部 平成 24 年度 活動報告

巴会関西支部長
M45 掛田健二

1. 平成 24 年度の「巴会関西支部 総会」

巴会関西支部総会が、来賓 3 名を含む総勢 27 名の参加で、7 月 1 日(日)に JR 大阪駅北「大阪弥生会館」で開催された。H22 年卒のフレッシュ OG を含む 2 名が初参加。総会に先立ち「講演会」を開催した。M45 掛田支部長から「中国内蒙古自治区・モンゴル国の企業事情」と題して、前日に帰国したての最新情報を約 1 時間紹介。巴会大西副会長から、採用側から見た新卒者の就活状況およびユニークな地域への海外旅行経験談を紹介。M46 松永氏から、昨年秋に台北市で開催した「第 1 回 巴会関西支部海外合同同窓会」の概要報告。巴会関西支部総会では、工業会大阪支部岡崎副支部長の挨拶後、H23 年度支部活動報告と決算、H24 年度支部活動計画と予算案など順次報告、承認された。続く懇親会は、M22 青木先輩の乾杯、新旧同窓会員の歓談の花が咲き、M28 三宅先輩の一本締めで、お開き。来年は知的好奇心と懇親を満足させ、若手・現役・定年 OB の参加者増加を図る企画に努力します。

2. 平成 24 年名古屋工業会大阪支部総会と大阪支部活動

11 月 17 日に工業会大阪支部の定期総会を「大阪弥生会館」で開催。講演会はダイハツ工業㈱の伊那社長(前㈱トヨタ専務)、トヨタ元町工場長で部下 2000 名の名前・出身地・家族構成を全て覚えて融和を図るとともに、製造現場の常識を全面的に見直し、大幅なカイゼンを実施したこと。ダイハツでは、軽自動車で生き残ることを再度全社で確認し、世界戦略車を作り上げたことなど、通常では聞けない講話に参加者は感銘を受けた。特に初参加の若手は、トップ経営者の警咳に接したことに感激したとの感想。総会では、木越支部長が 2 年前から実施中の、単科会と工業会の見学会・講演会の融合、大阪支部と兵庫支部の活動の相互乗り入れ、今年から開始した 35 歳以下の会員を対象とした若手会、単科会連携委員会活動、春秋の歴史探訪会による散策の旅、光鯨会が毎月する講演会など、幅広い活動実績の報告と H25 年度の活動継続が承認された。名工大の学術支援と OB の懇親を目的とした公益社団法人名古屋工業会の衣替えに対応した、支部活動を活発化している。

3. 平成 25 年「第6回 新年懇話会」

平成 25 年 1 月 26 日(土)に京都鞍馬の「くらま温泉」で 12 名の参加で開催。天然硫黄温泉の内湯と露天風呂にゆったりと浸かった後、M22 青木先輩の発声で乾杯。M37 野崎先輩から「赤穂火力発電所の放水路用ロボット開発」の苦労話と、オーストラリア国立公園旅行の思い出話を紹介。新年会終了後は希望者で雪が残る鞍馬寺を参拝、歴史に触れ、また本殿金堂からの素晴らしい景色を堪能した。

4. 巴会関西支部の懇親ゴルフコンペ

春季コンペは 3 月 24 日(土)に、東城陽ゴルフ倶楽部で開催、9 名参加。かなり寒さも厳しい一日でしたが、順調に終了。秋季コンペは 9 月 29 日(土)に、宇治カントリークラブで開催、11 名参加。優勝は M45 佐治氏。

5. 平成 25 年度 巴会関西支部 活動計画

平成 25 年度 の総会は 6 月 22 日(土)にバスによる播磨研究学園都市見学を計画中。春と秋のゴルフコンペを開催。10 月末の第 2 回海外同窓会をマレーシア クアラルンプール市で計画し、参加者募集中。平成 26 年 1 月 26 日(土)新年懇話会を京阪神の温泉で開催予定。名古屋工業会大阪支部の若手会、単科会連携委員会、「ごきそ」技術士会に専任委員を決め、活動の幅を広げます。工業会大阪支部・単科会は、名工大の教授を大阪の単科会総会・講演会に招聘して名工大との連携を強化する方針を出しており、巴会関西支部も積極的に参加します。名工大卒業生であれば、巴会および他の単科会や工業会の行事に参加可能です。これらの情報は、名古屋工業会大阪支部の HP で確認できます。巴会・名古屋工業会会員となり、名工大から会員永久メール番号を取得され、名工大の学術活動にご支援いただくよう、また、支部活動への積極的な参加をお願い致します。

(終)